

下記の資格、等級、認定科目の選定理由は次の通りである。

- ①「文部科学大臣の認定し受けた技能審査の合格に係る学修で、大学において、大学教育に相当する水準を有すると認められたもの」(「平成十二年十二月一日文部省告示第一八一号」)。
- ②広く社会的に認められ、他大学においても採用されているもの。
- ③教授会において、特に認められたもの。
- ④教育上の考慮に基づき認定科目には本学の必修科目は含めない。

資 格			認定科目(単位数)
名称	主催者	級等	
販売士検定	日本商工会議所	2級以上	コマーシ論Ⅰ コマーシ論Ⅱ (以上のいずれの科目から2~4単位)
		3級	コマーシ論Ⅰ (以上の科目から2単位)
簿記検定	日本商工会議所	1級	財務会計論 会計学入門 中級簿記Ⅰ 中級簿記Ⅱ 原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ (以上のいずれかの科目から2~4単位)
		2級	原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ 中級簿記Ⅰ 中級簿記Ⅱ (以上のいずれかの科目から2~4単位)
		3級	特別講義(会計)簿記総合実践 (以上の科目から2単位)
電子会計実務検定		2級 以上	コンピュータ会計 (以上の科目から2単位)
簿記実務検定	全国商業高等学校協会	1級	特別講義(会計)簿記総合実践 (以上の科目から2単位)

資 格			認定科目(単位数)
名称	主催者	級等	
基本情報技術者試験	独立行政法人 情報処理推進機構 (経済産業省認定)		オペレーティングシステム論 プログラミング実践Ⅰ プログラミング実践Ⅱ 計算機システム論 アルゴリズムとデータ構造 (以上のいずれの科目から2~4単位)
応用情報技術者試験			オペレーティングシステム論 プログラミング実践Ⅰ プログラミング実践Ⅱ 計算機システム論 アルゴリズムとデータ構造 情報システムの開発と管理 (以上のいずれの科目から2~4単位)
ITパスポート			情報テクノロジー演習Ⅰ 情報テクノロジー演習Ⅱ (以上のいずれの科目から2~4単位)
CCNA CCNP	シスコシステムズ		スイッチング技術 ルーティング技術 インターネット技術 (以上のいずれの科目から2~6単位)
Microsoft Office Specialist	マイクロソフト		ビジネスソフト活用演習 (以上の科目から4単位・要複数分野合格)

資 格			認定科目(単位数)
名称	主催者	級等	
実用英語技能検定	日本英語検定協会	準1級以上	ビジネス英語 I ビジネス英語 II
TOEFL	ETS	71点以上	TOEIC I
TOEIC	(財)国際ビジネス コミュニケーション協会	750点以上	TOEIC II (以上のいずれの科目から2~4単位)
実用英語技能検定	日本英語検定協会	2級	ビジネス英語 I TOEIC I
TOEFL	ETS	54-70点	英会話Advanced I
TOEIC	(財)国際ビジネス コミュニケーション協会	650-749点	英会話Advanced II (以上のいずれの科目から2~4単位)
日本漢字能力検定	日本漢字能力 検定協会	2級以上	文章表現 I (以上の科目から2単位)
文書読解・作成能力検定	日本漢字能力 検定協会	2級以上	文章表現 II (以上の科目から2単位)
日本語能力試験	日本語能力 検定協会	N1	日本語IV (以上の科目から2単位)
中国語検定	日本中国語 検定協会	3級以上	初級中国語 中級中国語 (以上のいずれの科目から2~4単位)
		4級	初級中国語 (以上の科目から2単位)
ハングル検定	ハングル能力 検定協会	準2級以上	初級韓国語 中級韓国語 (以上のいずれの科目から2~4単位)
		3級・4級	初級韓国語 (以上の科目から2単位)